

# 第 1 4 回 会 議 録

付属機関又は会議体の名称		池袋駅周辺地域再生委員会（第 14 回）
事務局（担当課）		都市整備部 池袋駅周辺まちづくり担当課長
開催日時		令和 8 年 3 月 25 日（水） 14 時 00 分～15 時 00 分
開催場所		豊島区役所本庁舎 8 階議員協議会室
出席者	委員	<p><b>【学識経験者】</b>  岸井隆幸（日本大学/委員長）  中井検裕（東京科学大学/副委員長）  市古太郎（東京都立大学）</p> <p><b>【国・都・UR 都市機構】</b>  国土交通省 都市局 街路交通施設課 街路交通事業調整官  東京都 都市整備局 まちづくり調整担当部長 代理  景観・プロジェクト担当部長  都市基盤部長 代理  UR 都市機構 東日本都市再生本部 事業企画部 担当部長</p> <p><b>【事業者】</b>  東日本旅客鉄道(株) 常務執行役員 品川・大規模プロジェクト担当  グループ経営戦略本部 品川・大規模プロジェクト推進部門長兼務  代理、西武鉄道(株) 常務執行役員 鉄道本部 計画管理部長 代理、東  武鉄道(株) 生活サービス推進本部 池袋開発準備室室長、東京地下鉄  (株) 鉄道本部 鉄道統括部長 代理、(株)東武百貨店 執行役員 経営企画部  長、(株)西武不動産 上席執行役員 沿線開発事業部長 代理、(株)ヨドバ  シホールディングス 取締役 営業部 部長、(株)池袋ショッピングパーク  取締役、(株)パルコ 取締役 兼 常務執行役員 店舗事業本部管掌 兼  店舗事業戦略室 不動産管理部 新規実態開発部 名古屋栄新店準備  室担当 代理、(株)サンシャインシティ 常務取締役、(一社)東京バス協  会 常務理事、(公財)東京タクシーセンター 指導部長 指導業務グ  ループ施設関係 首席</p> <p><b>【区内団体・公募】</b>  東京商工会議所 豊島支部 会長、豊島区町会連合会 副会長、豊島  区観光協会 常任理事、池袋エリアプラットフォーム事務局、公募  委員 2 名</p> <p><b>【まちづくり団体】</b>  池袋駅西口地区事業協力者（三菱地所(株) 再開発事業部長 兼 池袋  開発推進室長）、西池袋一丁目地区・東池袋一丁目地区事業協力者  （住友不動産(株) 取締役 専務執行役員 都市開発事業本部長 代  理）、(一社)Hareza 池袋エリアマネジメント 代表理事</p> <p><b>【豊島区】</b>  危機管理監、文化商工部長、土木担当部長</p>

	事務局	豊島区 都市整備部長、都市計画課長、都市再生担当課長、池袋駅周辺まちづくり担当課長
公開の可否		公開
非公開・一部公開の場合は、その理由		
会議次第		1 開 会 2 委員長挨拶 3 報 告 1) 池袋東西自由通路（北デッキ）事業について 2) 池袋ターミナル案内サインの変更について 3) 池袋ターミナル案内サイン整備計画およびガイドラインの更新について 4) 池袋駅周辺のまちづくりの動向について 5) その他
<b>■委員長挨拶</b> <b>【岸井委員長】</b> ・池袋駅周辺は関係者が多く、会合を通じた情報共有が重要である。池袋駅西口地区では都市計画決定され、再開発が着実に進んでいる。東口エリアでは公園を起点としたまちづくりが進み、一定の成果が見られる。さらに一步先を見据え、委員と共に検討を進めたい。 ・運営等について、事務局から説明をお願いしたい。		
<b>■報 告</b> <b>【事務局】</b> （資料 1， 3， 4 について説明） <b>【東京メトロ】</b> （資料 2 について説明）  <b>【岸井委員長】</b> ・説明した資料や説明内容について、質問やご意見があれば伺いたい。		
<b>【市古委員】</b> ・北デッキは災害時に駅前滞留者のための役割を担うものと位置づけられているが、日常利用としても使い勝手が良く、通行機能だけでなく留まったりできることなども重要。災害時と平常時の両面を意識した計画にできると良い。池袋駅西口地区再開発のように、開口部があって自然光や通風が入ることも重要。そのような観点で概略基本設計を進めていただきたい。 ・2040 年代を整備目標としていて、関係者の中ではそれでも大変厳しいスケジュールなのであろうが、実際に共用開始となる 40 年代まで事業が長期間におよぶため、デジタル技術を含めた PR 戦略などで盛り上げていくことも必要となる。		

- ・ターミナル案内サインガイドライン改訂案P3の池袋ターミナル概念図に示されている通り、ガイドライン策定の段階で、「分岐点」ととらえられていたポイントを、どこかのタイミングで「結節点」として更新されていくものとする。策定当時は、所有区分や管理区分が異なるため図面共有だけでも調整が大変だったと聞いている。そのような中で2年に1回サインの更新ができていたのはガイドラインがあるためであり、ガイドラインが存在する意義がとても高い。今後も継続的な更新に加え、まちづくりの進展に合わせた改訂も検討していただきたい。

#### 【事務局】

- ・いただいたご意見のとおり、北デッキ事業には、防災という観点も重要と認識している。そのような視点でデッキや西口の設計の中で引き続き検討を進めていきたい。また、PR戦略及びサインガイドラインの見直しについても検討していきたい。

#### 【委員】

- ・デッキ整備に伴い、上下に歩いて移動することが大きな特徴となる。毎回のお願いが、バリアフリーの部分を強調していただきたい。4月になって地下通路では多くの人が忙しく移動しており、現状、子供たちが通路の端に追いやられている。誰もがスムーズに移動できるウォークアブルなまちづくりにつなげていっていただきたい。

#### 【岸井委員長】

- ・サイン計画については東京駅、渋谷駅、新宿駅と同じタイミングで作成して以降、少し時間がたった。今のサインシステムは整備前よりは良くなったと言われているが、まだ不足があると感じている。例えば、多くのかたがトイレ案内に困っている現状があり、トイレマップがあると好評であるとの意見がある。バリアフリー案内図も一応はあるが、現状で十分と言えるのか。きちんと評価をしてみるタイミングに来ている。個人的には地下全体を示す平面図のサインが少ない印象を受ける。これからのバージョンアップにあたってみなさんの意見を聞くことも必要となる。
- ・例えば渋谷駅周辺では、エリマネ団体が2年に一度更新をしている。新宿駅周辺では区が実施している。他地区の事例も参考にしながら、持続可能な計画を用意し、多くの開発が動くときに情報を的確に把握して、同様の案内誘導を展開してもらえるようなものになりたい。

#### 【中井委員】

- ・池袋は大きく東と西に分かれていて、その先に北・中央・南がある、この組み合わせが基本パターンになっている。毎日のように使っている人には格子状だと分かるが、初めての利用者には、自分がどこにいるのかを把握し難い。全体の概念図が不足しているため、初めてくる人には良く分からないのではないかと。今後検討される際には地下の概念図を充実させると良い。

- ・まちづくりの動向資料については、計画の熟度がどうなるとここに掲載されるのか。掲載の基準を整理して、どんな事業が表記されているのかを明示してもらいたい。

**【事務局】（都市再生担当課長）**

- ・オレンジ色の着色は事業が完成した地区として表記しており、完成後、時期がたっているものは着色していない。また、貢献内容などの情報量が少ないものについては掲載していない。ご指摘を踏まえ、凡例などで分かりやすく表現できるように更新する。

**【中井委員】**

- ・大変有用な資料なので、わかりやすく表記し、これを使って色々なところで説明いただくと良い。

**【岸井委員長】**

- ・この資料はホームページに記載されているのか。

**【事務局】**

- ・前回の再生委員会の資料として掲載している。

**【岸井委員長】**

- ・まちづくりの動向資料は、池袋駅周辺地域の動きを幅広く伝えるものとして区民の方にとっても意味がある。区の事業でなくても、影響を及ぼすものについては掲載できると良い。普段から区民に共有されていると、これからのまちづくりの議論がしやすくなる。

**【委員】**

- ・環状5の1号線、補助81号線の開通予定時期が記載されているが、関係事業者と調整したうえで記載すべき。

**【事務局】**

- ・本日の資料では、事業認可期間を示しているため、表現を整理する。

**【委員】**

- ・これから長期間にわたる工事が同時進行で多数発生してくる。安全確保の観点から大規模な仮囲いを敷設することになるが、事業者に対して、工事期間中、まちの魅力を損なわないようにするための努力を求めていくことも必要ではないか。

**【事務局】（都市再生担当課長）**

- ・仮囲いは建築基準法に定められている危害防止の観点から、通行人への影響を防止するため、しっかりしたもので区画する必要がある。一方、無機質な仮囲いがまちの景観を損な

うのではないかという懸念は区としても認識している。施工業者と調整しながら、これからできる建物の情報掲載など、各地区でできることを検討していく。

**【岸井委員長】**

- ・渋谷では公募を行い、アーティストによるデザインで仮囲いを工夫している。屋外広告物としての取扱いなど課題はあるが、池袋はアート・カルチャーをまちづくりのコンセプトに掲げているので、アートを活用し、工事中も魅力ある楽しいものになるように頑張るべきだろう。

**【委員】**

- ・当初予算案プレス資料に記載された金額は、工事費も含む事業全体の費用なのか。色んな自治体で再開発が白紙になったという情報も聞くため、今後の事業規模が心配である。

**【事務局】（都市再生担当課長）**

- ・西口再開発の金額は、全体事業費ではなく、豊島区が令和 8 年度に予算計上している金額を示している。

**【事務局】**

- ・東西自由通路は北デッキの概略基本設計費、東口駅前再編についても委託費を計上しており、いずれも、令和 8 年度の検討費用を示している。

**【岸井委員長】**

- ・本日の意見を踏まえ、資料の更新、及び今後の検討を進めてもらいたい。
- ・ホームページへの資料公開にあたり、本日の資料を修正することもあることを、ご了解いただきたい。

**【委員】**

- ・新宿駅周辺整備も事業期間が長い中で、どうやってまちを楽しくしていくかを検討している。AI、VRなどを活用してエリマネイベントを実施しているので、参考にさせていただければと思う。

**【岸井委員長】**

- ・池袋駅周辺整備については、新宿駅周辺、渋谷駅周辺がいつも引き合いで出てくる。他地区をみて、池袋は一步先に行くようにしないといけない。

**【事務局】**

- ・前回の会議録（参考資料 3）を本日配布している。修正がある場合は 4 月 8 日までに事務局へご連絡いただきたい。

会議の結果	
提出された資料等	資料 1 池袋駅東西自由通路（北デッキ）事業について 資料 2 池袋ターミナル案内サインの変更について 資料 3 池袋ターミナル案内サイン整備計画およびガイドラインの更新について 資料 4 池袋周辺のまちづくりの動向について 参考資料 1 第14回池袋駅周辺地域再生委員会 委員名簿 参考資料 2 豊島区当初予算案プレス資料 [抜粋] 参考資料 3 第13回池袋駅周辺地域再生委員会 会議録
その他	